



美濃縞 縞展

江戸時代に想いをつなぐ
手紡ぎ手織りの縞木綿

令和元年度マイミュージアムギャラリー第2回展示



令和元年 6月22日(土)–7月21日(日)

マイミュージアムギャラリーのみの
入場は無料です

あいさつ

江戸期の伝統を受け継ぐ織物「美濃縞(みのじま)」、その復活を図るために、羽島市での講座からスタートした美濃縞伝承会の活動は25年が経ちました。私たちは伝統的な作業工程を追体験し、織りに励んだ江戸時代の女性たちに想いをつなぎながら、「美濃縞」を地域に知らせ伝えることも大切にして活動しています。綿から糸を紡ぎ、身近な草木で染め、高機で織りあげた布の魅力と、制作工程すべてを一人の手で行っている「美濃縞」の今が伝われば幸いと存じます。

美濃縞伝承会（羽島市）